

大会名称: **令和元年度
第49回関東中学校バスケットボール大会**

開催場所: **桶川サンアリーナ OBコート**

試合区分: **No. 122 女子 2回戦** コミッショナー: **滝川 宗仁 渡邊 亮太**

期 日: **2019(R01)年8月7日 (水)** 主審: **山岸 大輔**

開始時間: **09:30** 副審: **佐藤 良太 杉田 和香枝**

終了時間:

日体桜華		○		●		大泉西									
(東京)		69		63		(群馬)									
				10 -1st-	10										
				14 -2nd-	25										
				24 -3rd-	8										
				21 -4th-	20										
				-OT1-											
				-OT2-											
				-OT3-											
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		宇津木 里緒	0	0	0	0	0	4	*	安藤 陽和	8	0	3	2	1
5	*	梅村 成理	22	0	11	0	1	5	*	植松 紗彩	14	1	4	3	2
6		高木 実秋	8	0	4	0	2	6	*	深瀬 凜海	14	2	4	0	1
7	*	田中 愛聖	7	0	3	1	0	7	*	清末 葉央	21	3	6	0	3
8	*	山田 英真	24	0	10	4	0	8	*	大槻 空輝	2	0	1	0	0
9		高橋 実由	4	0	2	0	1	9		福田 さくら	0	0	0	0	0
10	*	中村 美月	2	0	1	0	0	10		川島 沙織	0	0	0	0	0
11		新井 悠乃	2	0	1	0	0	11		久保田 夢唯	4	0	2	0	2
12	*	世森 びわ	0	0	0	0	0	12		久保田 ひらり	-	-	-	-	-
13		原田 彩花	-	-	-	-	-	13		坂本 梨乃	-	-	-	-	-
14		野崎 楓	-	-	-	-	-	14		中田 夏瑚	-	-	-	-	-
15		沖 美蘭	0	0	0	0	0	15		フジモト ルアナ	-	-	-	-	-
16		藤原 千怜	-	-	-	-	-	16		関根 幸希	-	-	-	-	-
17		三上 環葵	-	-	-	-	-	17		野村 ナツキ	-	-	-	-	-
18		長瀬 陽菜	-	-	-	-	-								
コーチ		山本 貴美子					0	コーチ		荻野 仁史					0
		合計	69	0	32	5	4			合計	63	6	20	5	9

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

関東大会2日目女子2回戦、東京代表日体桜華と群馬代表大泉西の一戦。

第1P、両チームともハーフコートDefで始まる。しばらく攻防が続くが両者ともにシュートが決まらず、日体桜華#5梅村のミドルシュートでようやく得点が入る。日体桜華#8山田と大泉西#5植松がリバウンドで奮闘し、日体桜華#5梅村から#10中村の絶妙な合わせでバスケットカウント。第1Pは、10対10で終了。

第2P、大泉西は#5植松の果敢なOffからリズムを作り出す。一方、日体桜華は、リバウンドシュートで得点を重ねる。中盤、大泉西#7清末の3Pが連続2本決まり、その後も得点を重ね、日体桜華がタイムアウト。しかし、大泉西の外角シュートが入り続け、35対24で大泉西リードで前半終了。

第3P、日体桜華が序盤から仕掛ける展開。#6高木の連続シュートが決まると、#5梅村、#8山田、#9高橋の得点で、39対36と3点差まで追い上げ、大泉西がタイムアウト。その後も両者激しい攻防が続く、#5梅村のシュートで日体桜華が逆転。第3Pを43対48で日体桜華リードで終了。

第4P、日体桜華が主導権を握り、じわじわと点差を広げる。対する大泉西も果敢にドライブに行くが得点に結びつかない。タイムアウト後、大泉西はオールコートDefに切り替え、Defからリズムを掴み#7清末、#6深瀬で得点を重ねる。しかし、日体桜華もセンター#8山田を中心に攻める。試合終了間際、大泉西#6深瀬がブザービーターで3Pを決めるも、63対69で日体桜華が3回戦への切符を手に入れた。両者ともに、それぞれの持ち味を出し切った好ゲームだった。